

Phase-A, B : 2007-2008 : 最初は自分の研究結果の可視化のために作成。学会での展示ブースやオープンキャンパスなどで利用。
 Phase-C : 2008- : 一般に向けて公開。ホームページ、DVDの配布、Facebook, メーリングリストなどで情報発信。

